

# 産直システム

(XE-A270/280 対応)

インストール手順

(第2版)

～ 注意点 ～

○本書作成に使用している画面イメージは Windows Vista/Windows7 です。

○本ソフトウェアは次の OS 以外の動作保障はしておりません。

Windows Vista

Windows7 (32 bit /64 bit)

Windows8 (32 bit /64 bit)

Windows8.1 (32 bit /64 bit)

Windows10 (32 bit /64 bit)

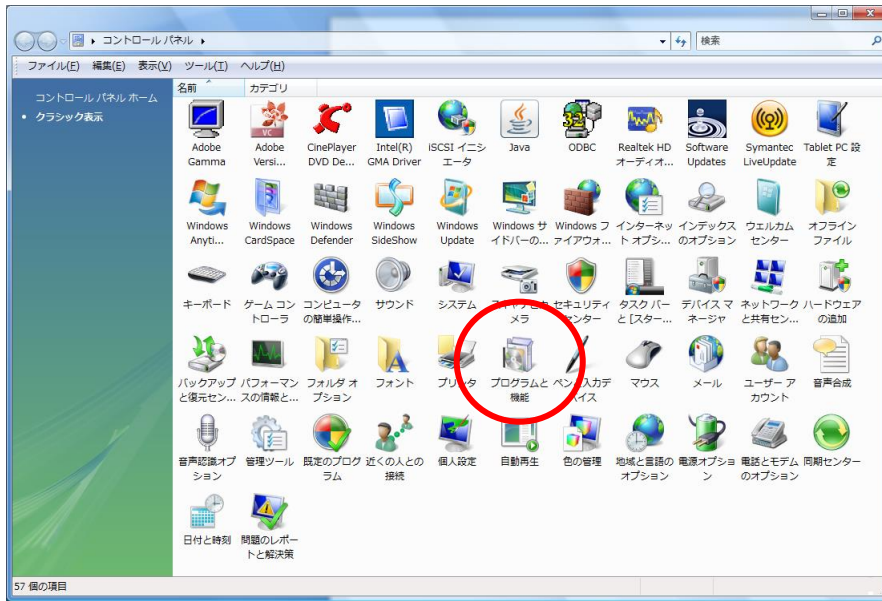
○本ソフトウェアは全ての操作にて「管理者権限」のあるユーザーで行って下さい。

また、インストール時、ソフト起動時は必ず「管理者として実行」で行って下さい。

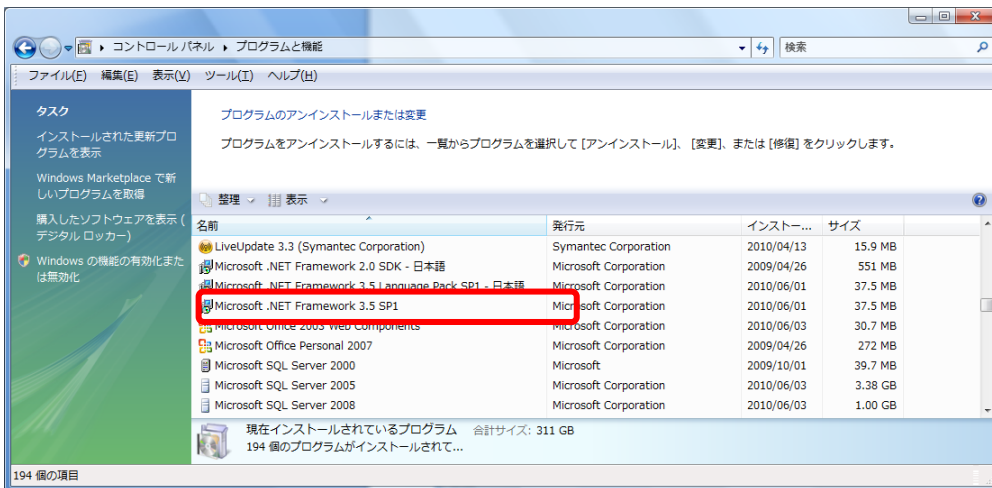
こちらの条件を満たさないで動作に不具合が発生しても弊社は一切の責任を負いかねます。

△▼△ インストール前にご確認ください △▼△

[コントロールパネル] - [プログラムと機能] を開きます。

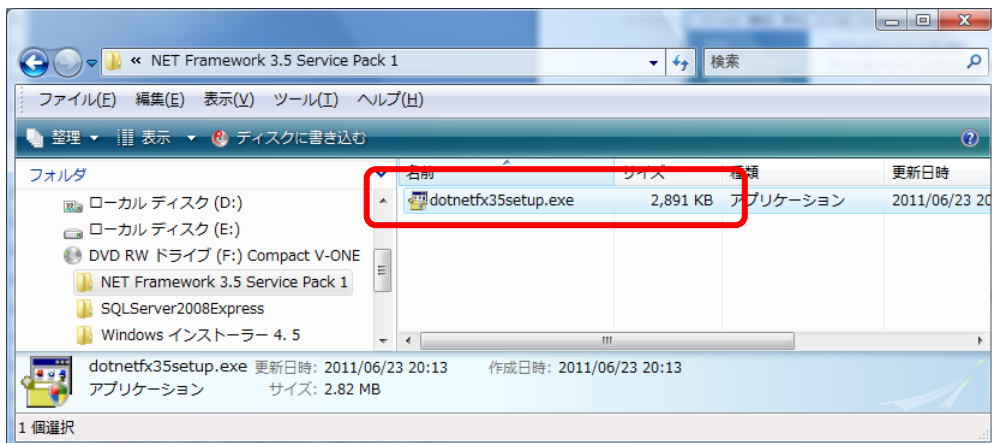


「Microsoft .NET Framework 3.5 SP1」以降のバージョンがインストールされていることをご確認ください。



インストールされていない場合は、CD内の

「NET Framework 3.5 Service Pack 1」 - 「dotnetfx35setup.exe」をインストールしてください。



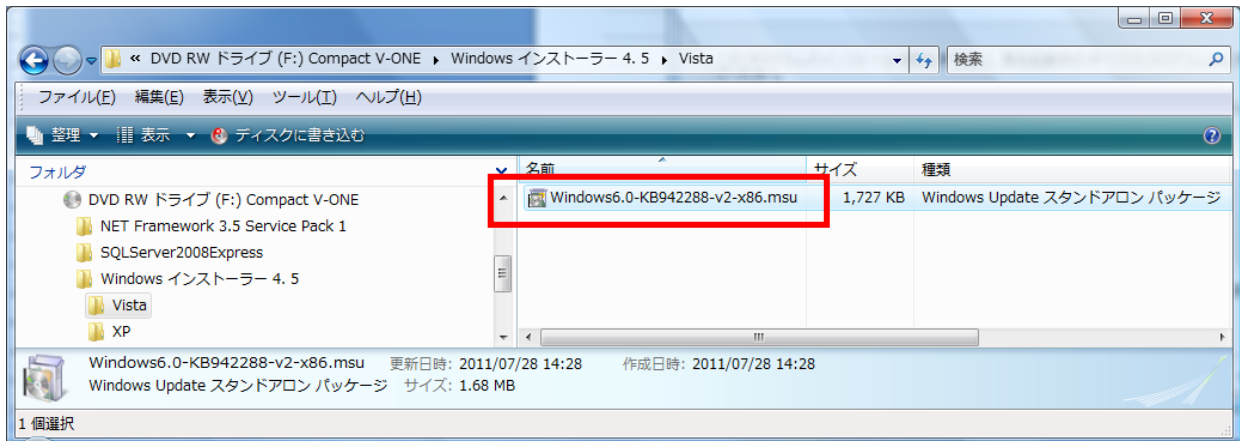
## 【インストール手順】

～OS が Vista の場合～

1. Windows インストーラ 4.5 をインストール ※Windows Vista の場合のみインストールします

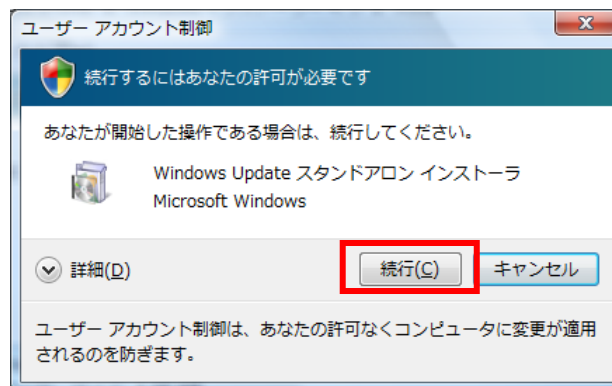
①CD 内「Windows インストーラ」－「Vista」フォルダにあります

[Windows6.0-KB942288-v2-x86.msu] をダブルクリックし、インストールを開始します。



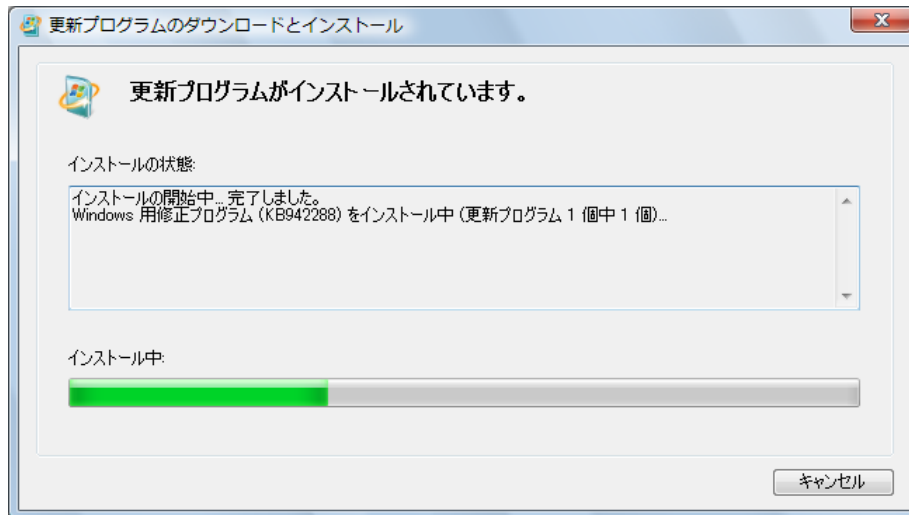
②ユーザアカウント制御の表示

[続行] をクリックします。



### ③更新プログラムのインストール

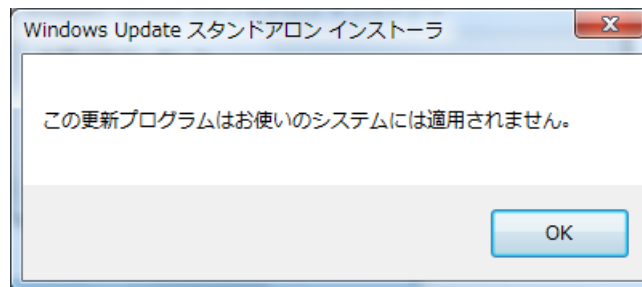
Windows の更新プログラムのインストールが開始されます。



\*\*\* 以下のメッセージが表示された場合 \*\*\*

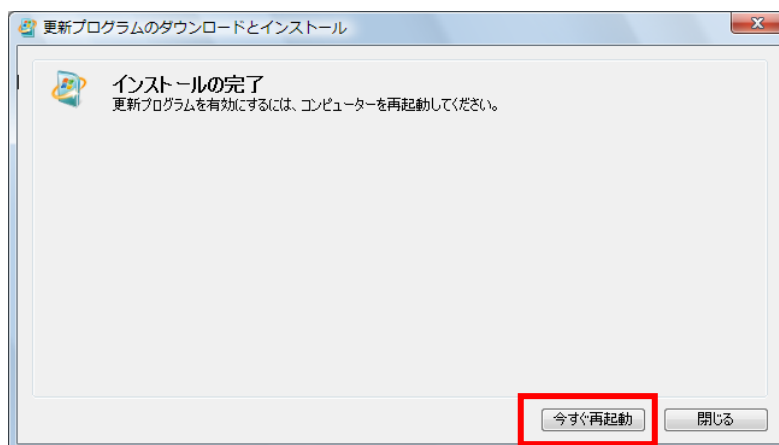
プログラムは、既にインストールされています。

の『産直システムのインストール』へお進みください。



### ④インストール完了

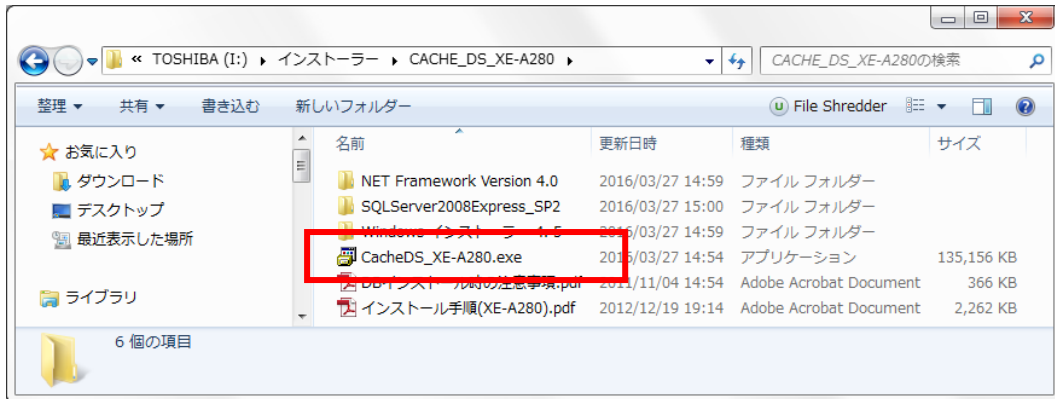
完了メッセージが表示されたら、パソコンを再起動します。



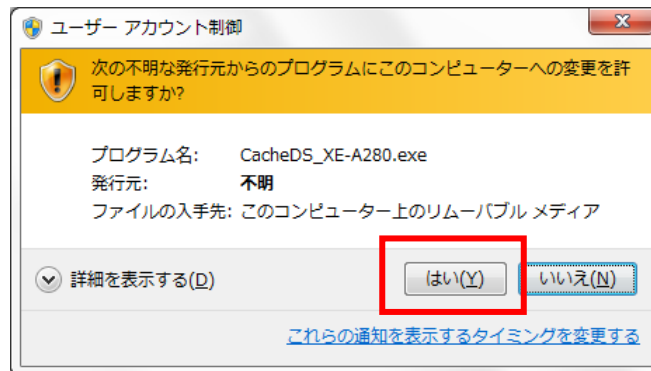
～OS 共通～

## 2. 産直システムのインストール

- ①Vista以降の場合、CD内 [CacheDS\_XE-A280.exe] を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。  
XPの場合は、CD内 [CacheDS\_XE-A280.exe] をダブルクリックします。

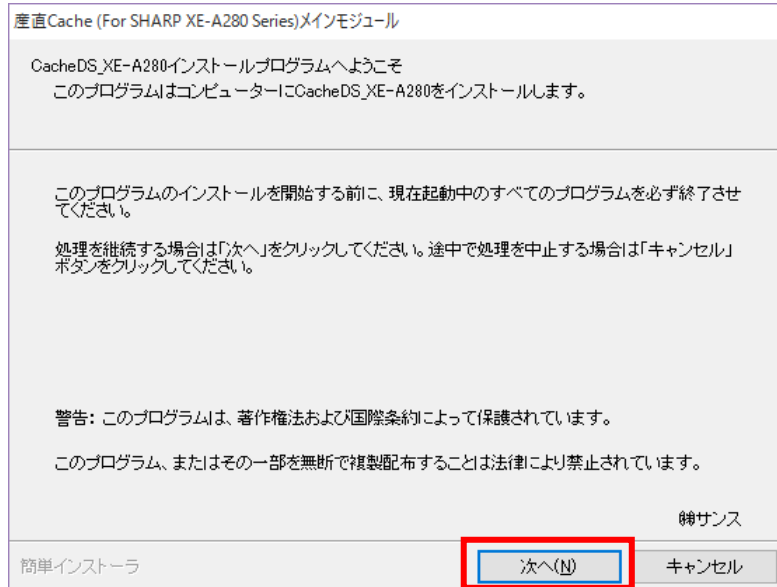


- ②ユーザアカウント制御の表示で [許可] もしくは [はい] をクリックします。

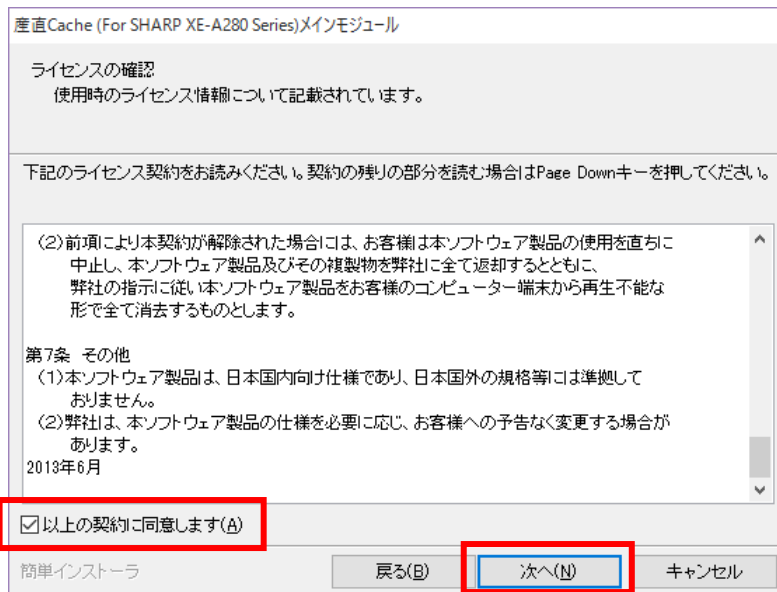


### ③Cache 産直(XE-A280)のインストール

インストーラが起動します。[次へ] をクリックします。



「以上の契約に同意します」にチェックを付け、[次へ] をクリックします。



インストール先フォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

産直Cache (For SHARP XE-A280 Series)メインモジュール

インストール先の設定  
インストール先のフォルダの設定を行います。

インストール先のフォルダを選択し、「次へ」をクリックしてください。

C:\%cache\_DS      参照(B)

標準に戻す(D)

選択されたドライブの空き容量 :	145,908,248,576 byte
インストールに必要な空き容量 :	190,950,008 byte

簡単インストーラ      戻る(B)      次へ(N)      キャンセル

[次へ] をクリックします。

産直Cache (For SHARP XE-A280 Series)メインモジュール

プログラムフォルダの選択  
プログラムフォルダアイコンの登録を行います。

プログラムのショートカットを作成するスタートメニューのフォルダを入力し、「次へ」をクリックしてください。

CacheDS

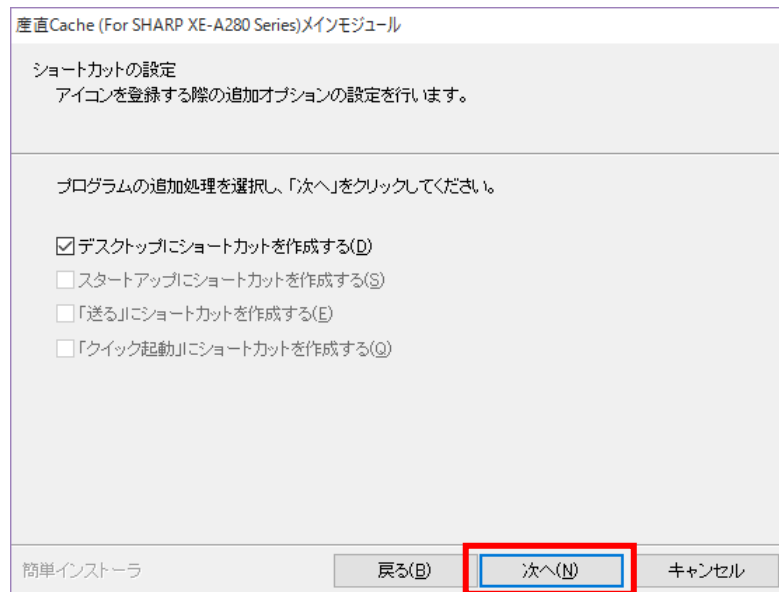
- CacheDS
- Accessibility
- Accessories
- Administrative Tools
- Maintenance
- mora ダウンローダー
- Startup
- System Tools
- ウイルスバスター クラウド
- ラベル屋さんHOME
- BrytonBridge2

スタートメニューフォルダを作成しない(E)

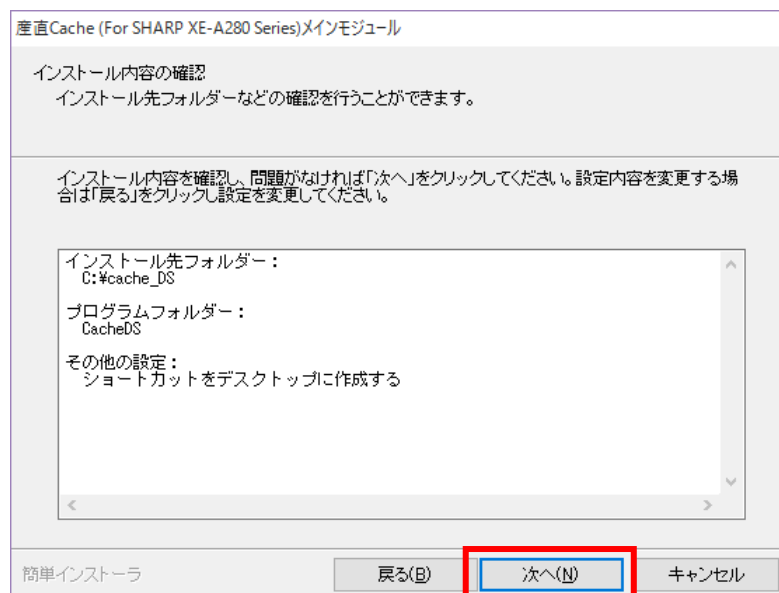
簡単インストーラ      戻る(B)      次へ(N)      キャンセル



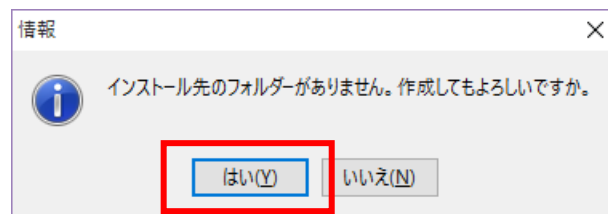
[次へ] をクリックします。



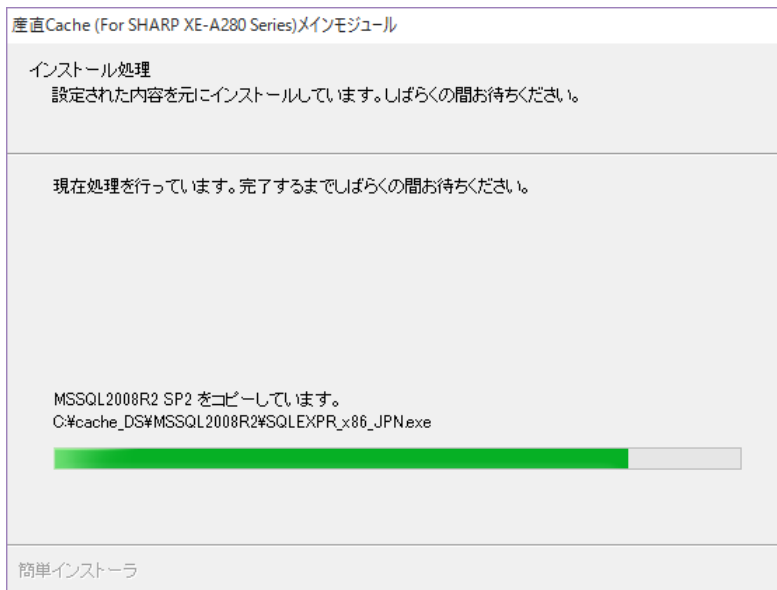
[次へ] をクリックします。



[はい] をクリックします。

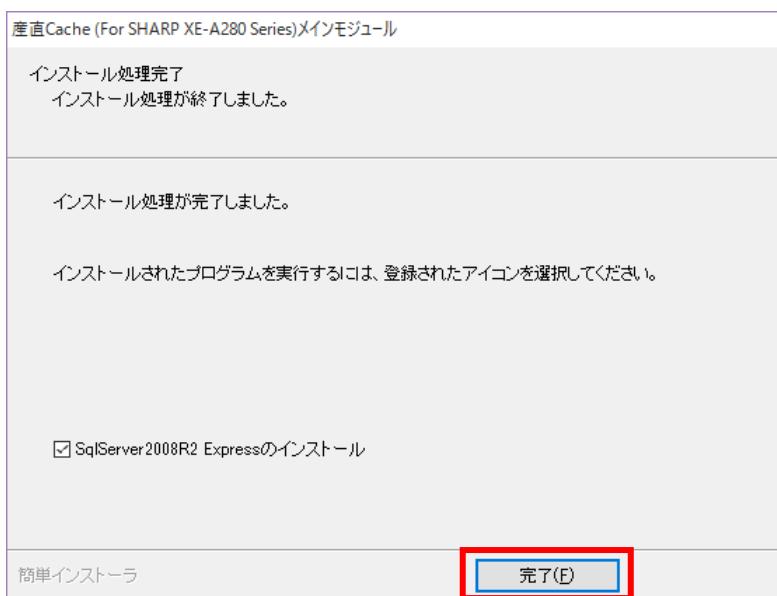


産直システムのインストールが開始されます。



完了メッセージが表示されます。

[完了] をクリックします。

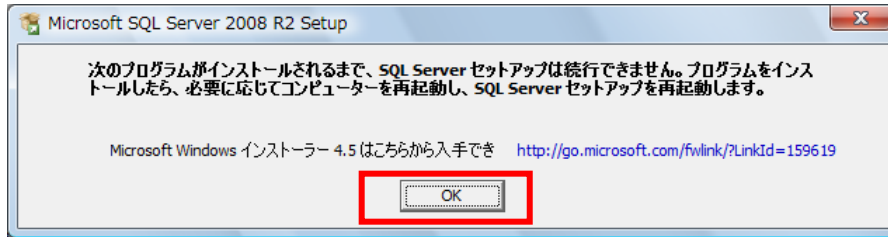


\*\*\* 以下のメッセージが表示された場合 \*\*\*

Windows インストーラ 4.5 をインストールがされていません。[OK] をクリック後、

Vista 以降 : 『P3. 1. Windows インストーラ 4.5 をインストール』

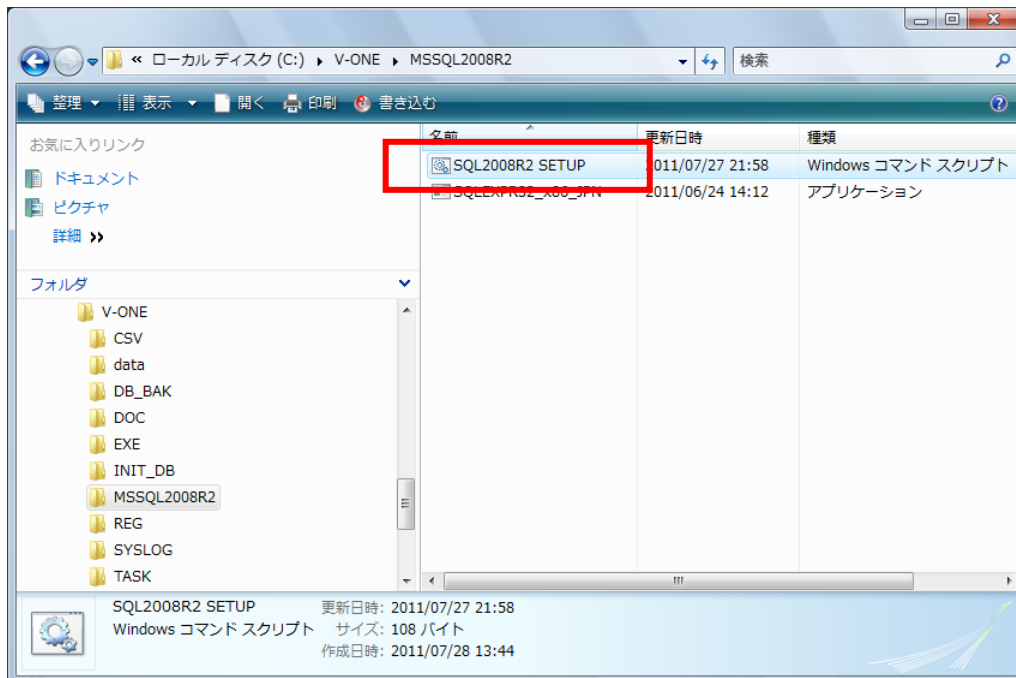
XP : 『P1. 1. Windows インストーラ 4.5 をインストール』を行ってください



それぞれ『Windows インストーラ 4.5 をインストール』終了後、

「ローカルディスク¥V-ONE¥MSSQL2008R2」内の

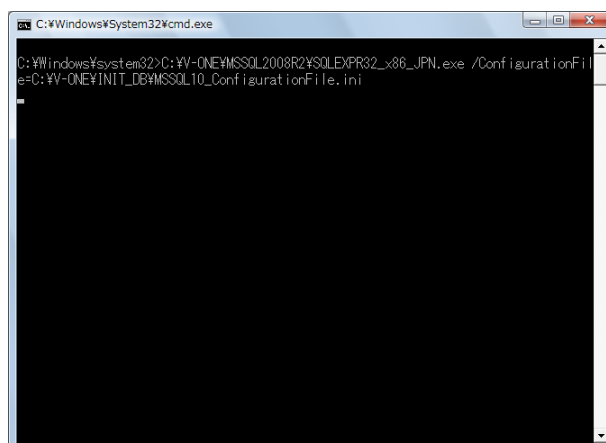
「SQL2008R2 SETUP.CMD」をダブルクリックします。



コマンドプロンプトが起動し、SQLServer2008R2 のインストーラが起動します。

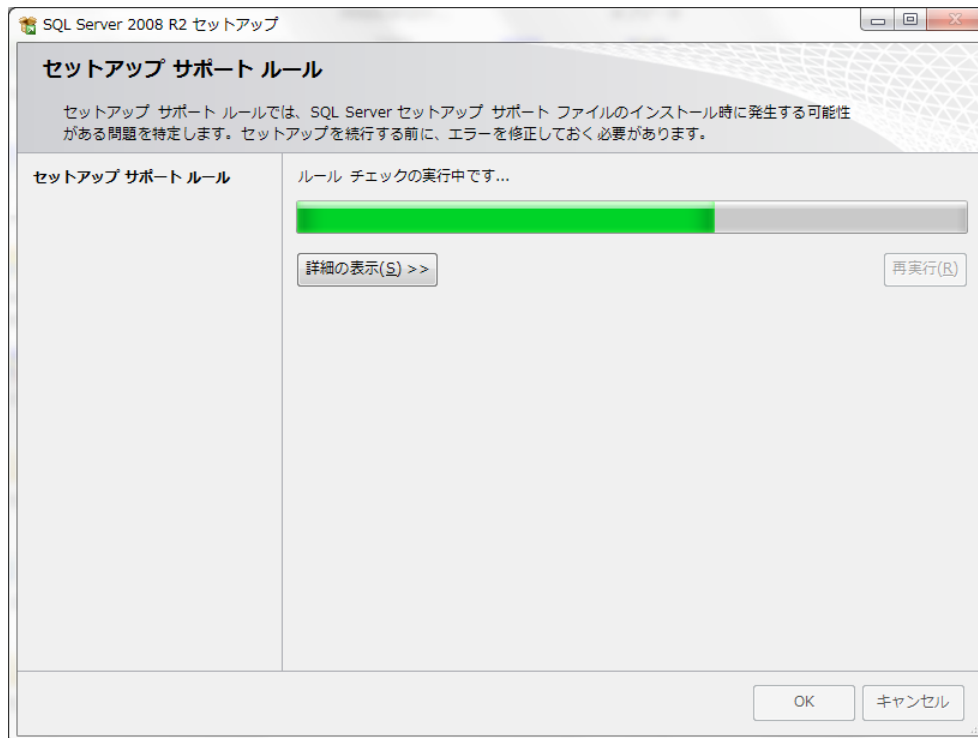
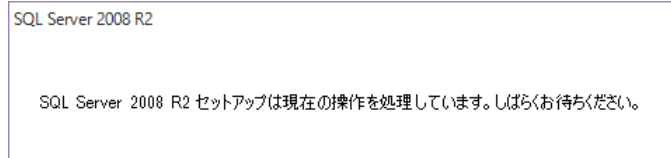
インストール手順につきましては、次ページ以降

「3. SQL Server 2008 R2 のインストール」を参照してください。

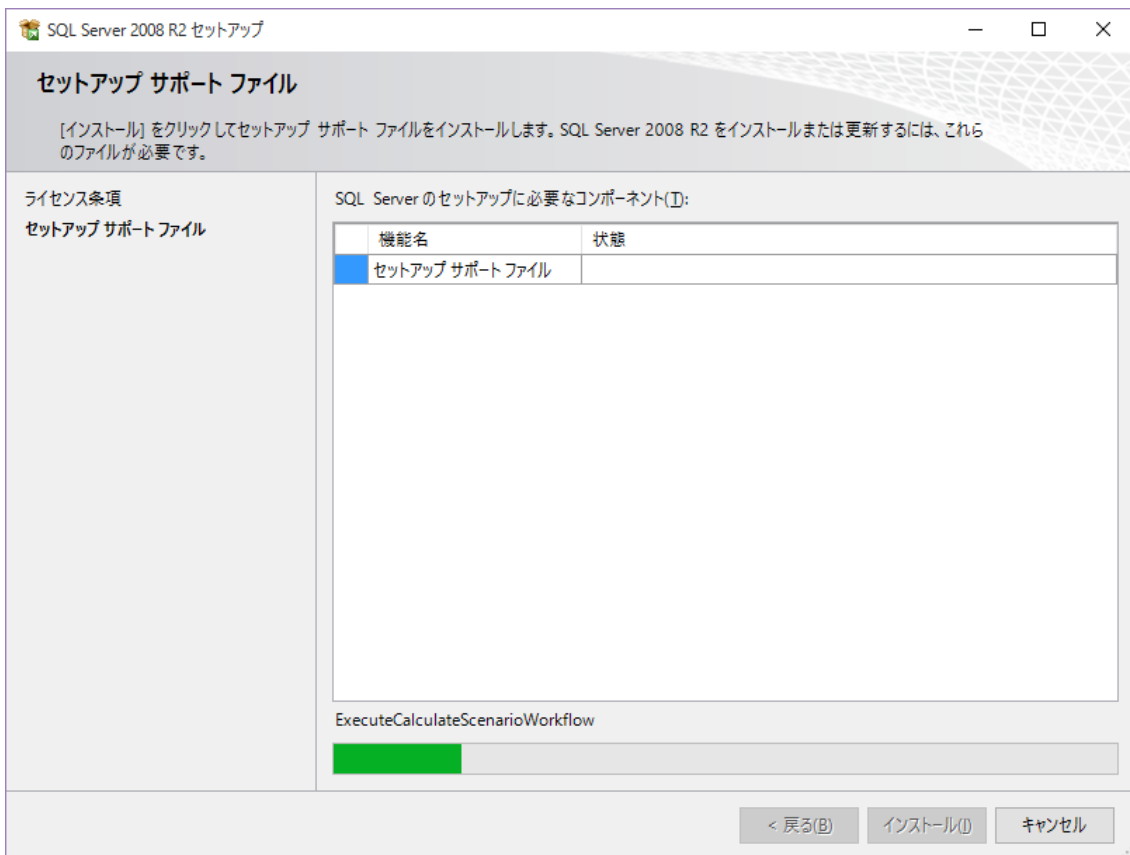
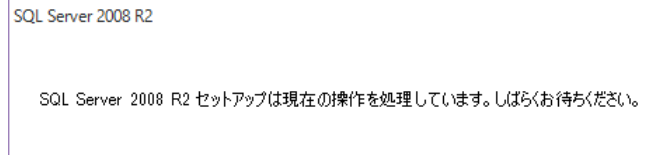


### 3. SQL Server 2008 R2 のインストール

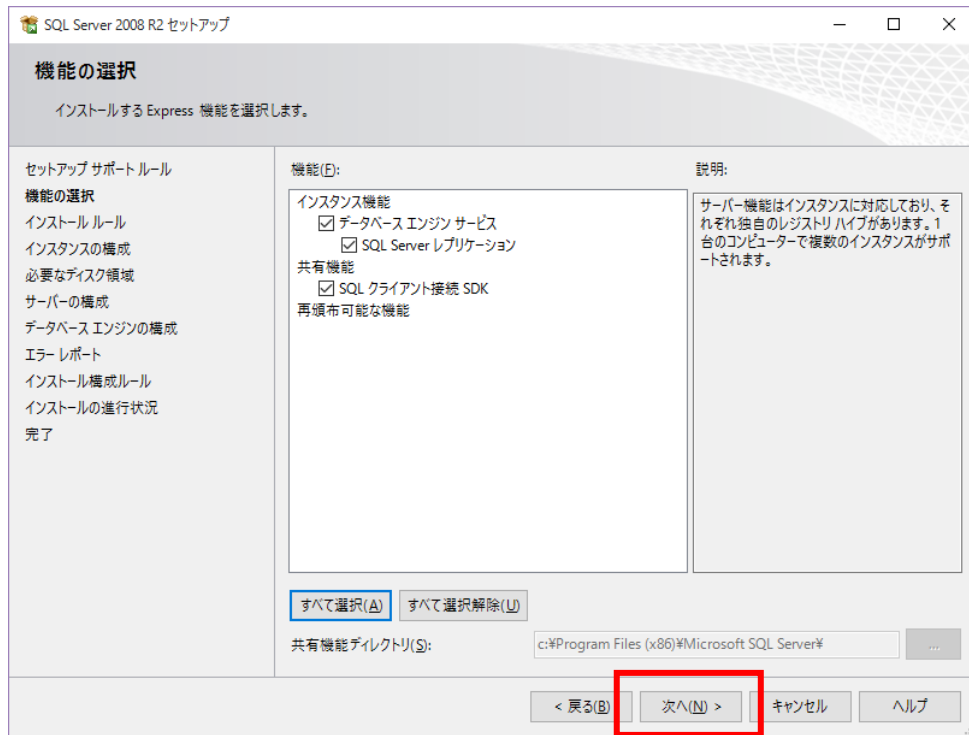
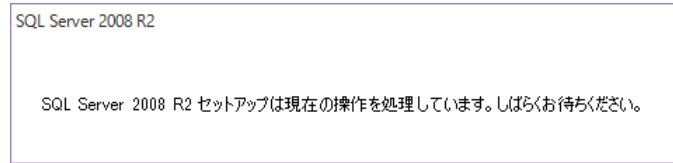
産直システムインストール後、自動で開始します。



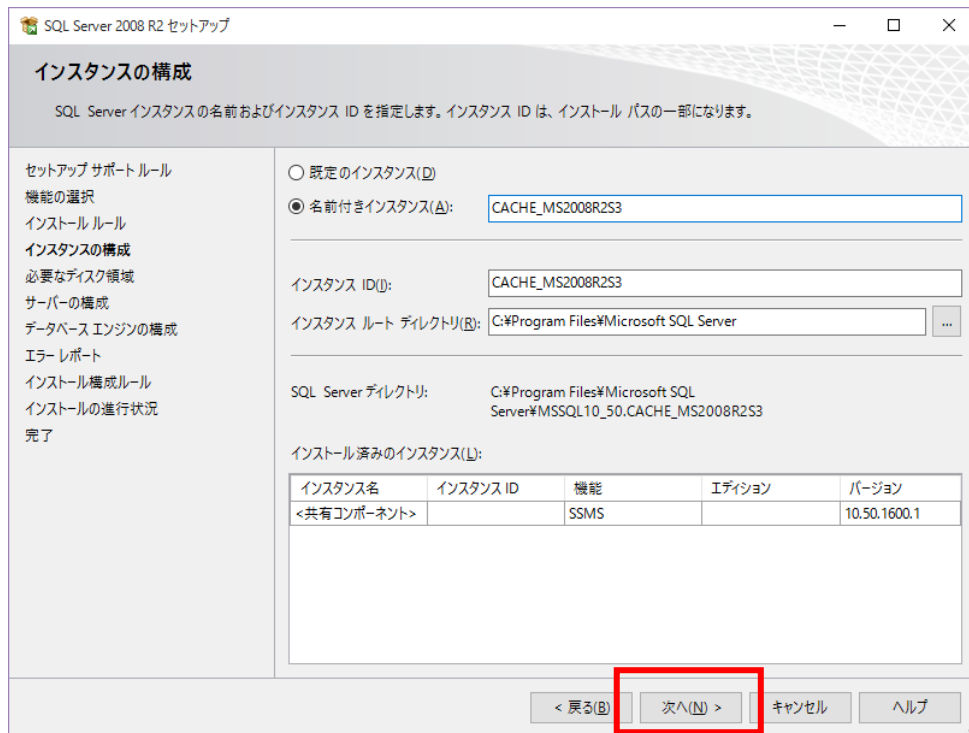
「ライセンス条件に同意する」にチェックを付け、[次へ] をクリックします。



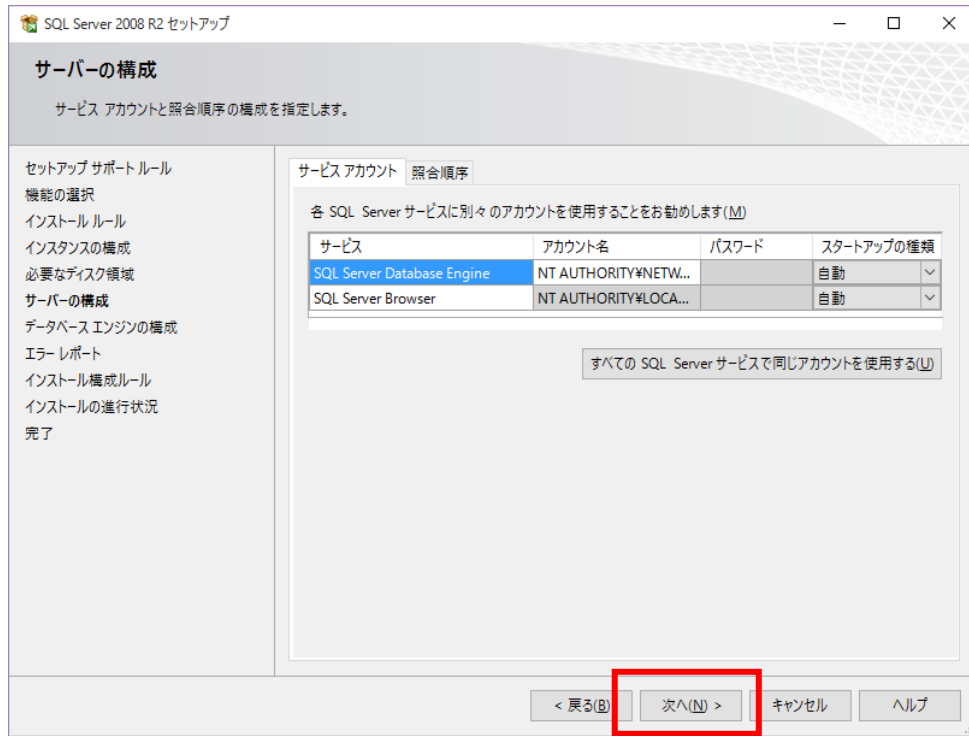
全てにチェックが付いた状態（表示されたまま）で [次へ] をクリックします。



表示された内容のまま [次へ] をクリックします。



表示された内容のまま [次へ] をクリックします。



**【重要】**

画面右下に表示されている『SQL Server 管理者の設定』の内容を確認して下さい。

表示されているユーザー名の値に“¥”があります。“¥”より左側の内容がコンピューター名となります。“¥”より右側の内容が、ユーザー名となります。

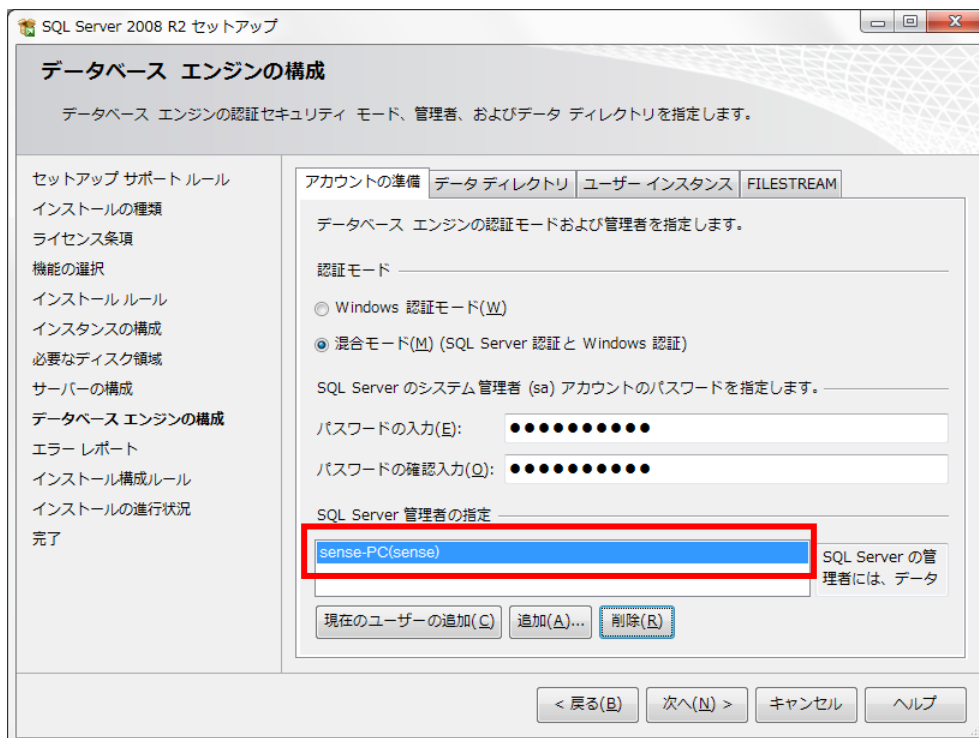
(画面の例では sense-PC¥sense となっておりますので、『sense-PC』がコンピューター名、『sense』がユーザー名となります。)

もし、コンピューター名とユーザー名が同じ値が表示されている場合は別紙

『DB インストール時の注意事項』(DB インストール時の注意事項.pdf)を参照し、別のユーザーを指定してください。

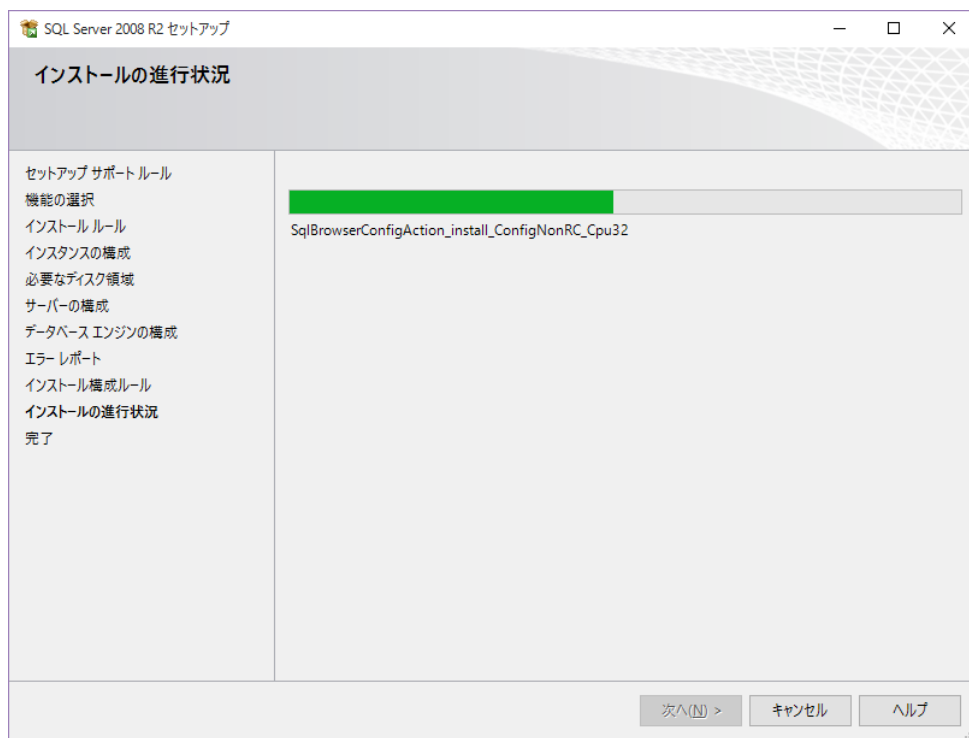
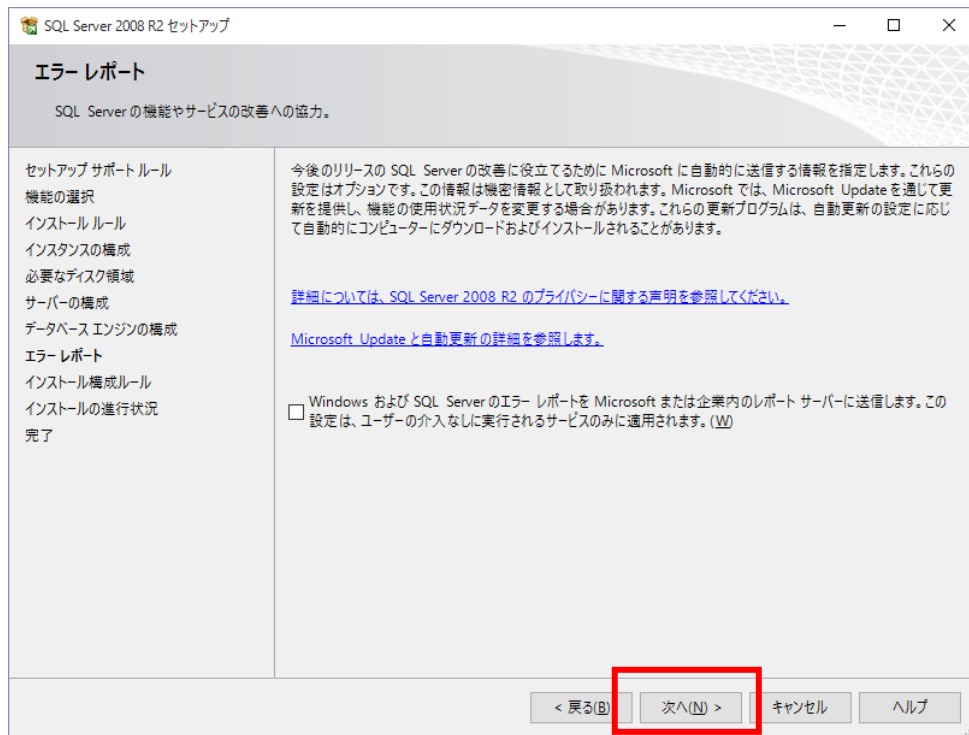
(コンピューター名とユーザー名が異なる値の場合は変更する必要はありません)

上記の処理が終わったら、[次へ] をクリックします。

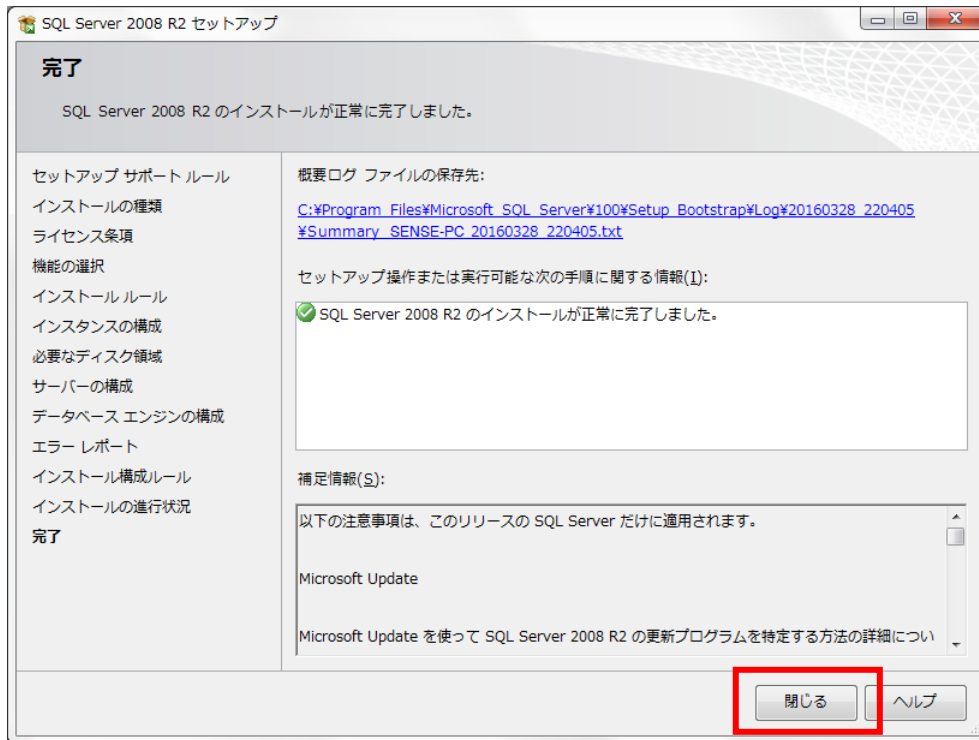




[次へ] をクリックします。



完了メッセージが表示されたら [閉じる] をクリックします。



パソコンの再起動をします。

<<<産直システムの初回起動>>>

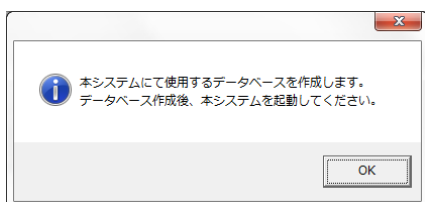
**※初回起動の前にパソコンの再起動が必要です※**

(本ソフトウェア・SQL Server インストール後に再起動している場合は必要ありません。)

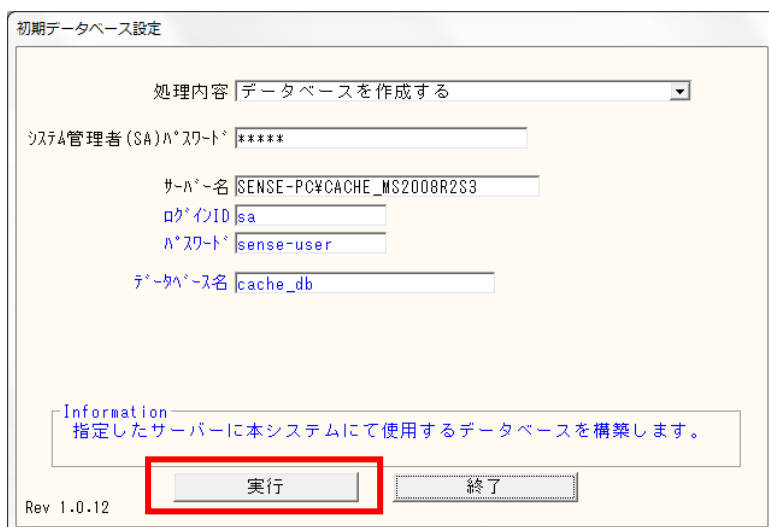
1. 上記のインストールが完了しましたら、画面のアイコンをクリックします。



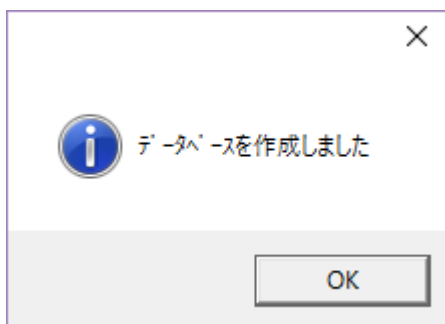
2. 産直システムのデータベースが未作成のため、下記のメッセージが表示されます。  
OK ボタンを押下します。



3. データベース作成プログラムが起動しますので、手順に従いデータベースを構築します。  
(ア) 実行ボタンを押下します。



- (イ) 下記のメッセージが表示されますので OK ボタンを押下します。



(ウ) 終了ボタンを押下します。

初期データベース設定

処理内容 | データベースを作成する

システム管理者 (SA) のパスワード | \*\*\*\*\*

サーバー名 | SENSE-PC\CACHE\_MS2008R2S3

ログインID | sa

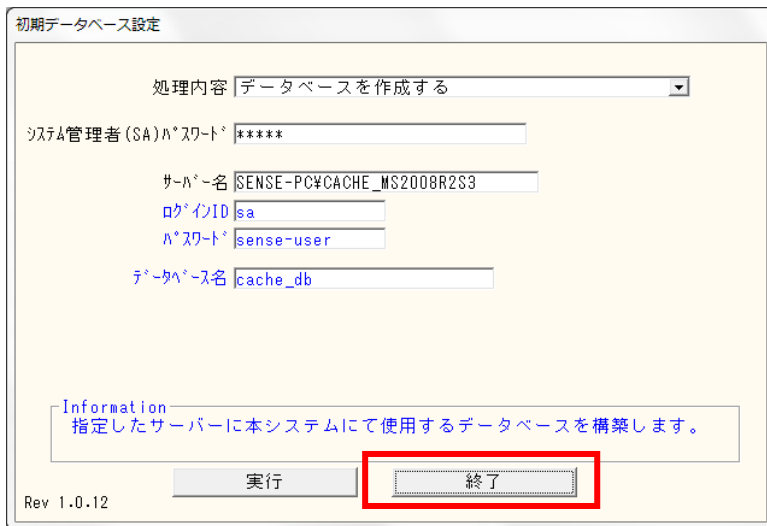
パスワード | sense-user

データベース名 | cache\_db

Information  
指定したサーバーに本システムにて使用するデータベースを構築します。

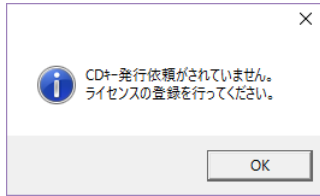
実行      終了

Rev 1.0.12

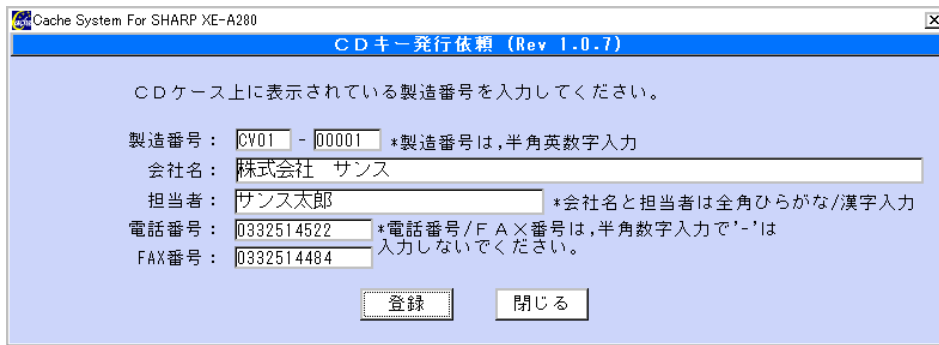


#### 4. ライセンス登録

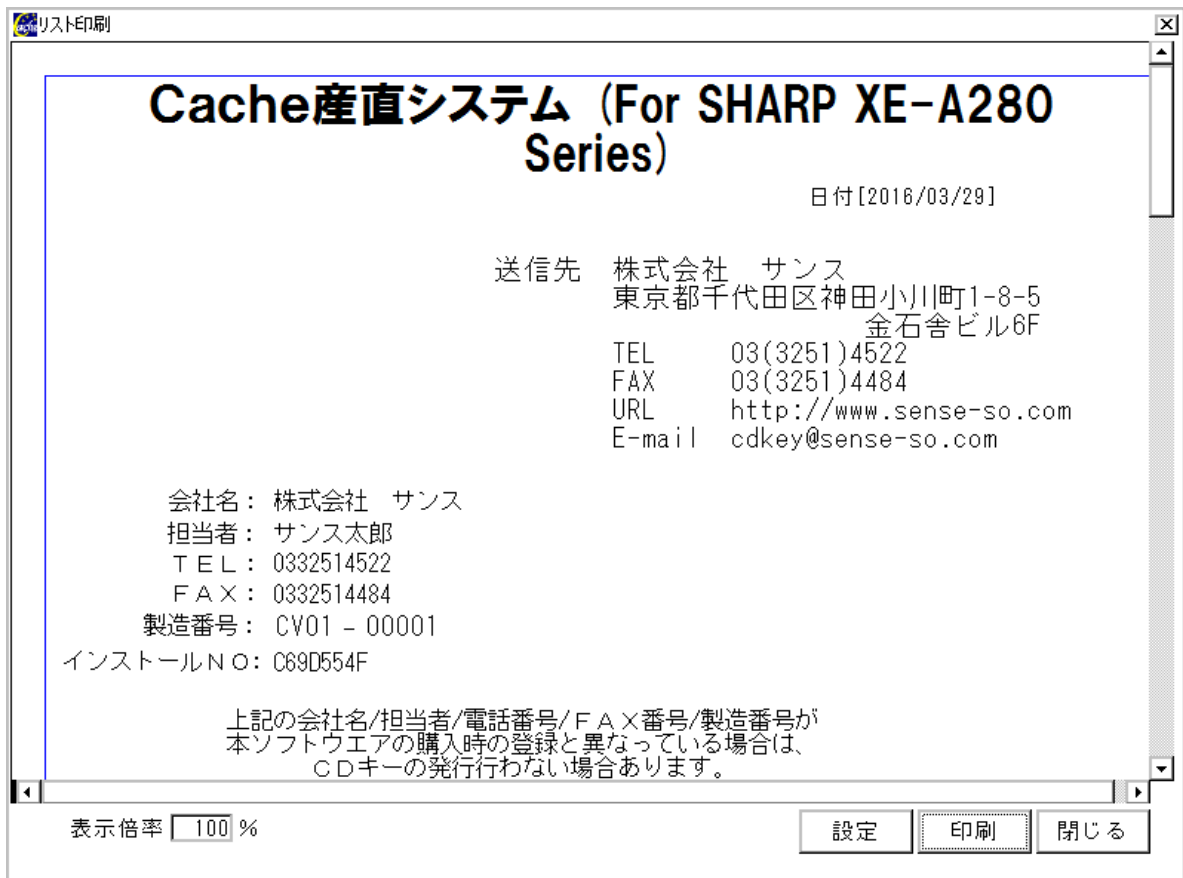
下記の画面が表示されましたら、OK を押下し、ライセンス登録を行ってください。



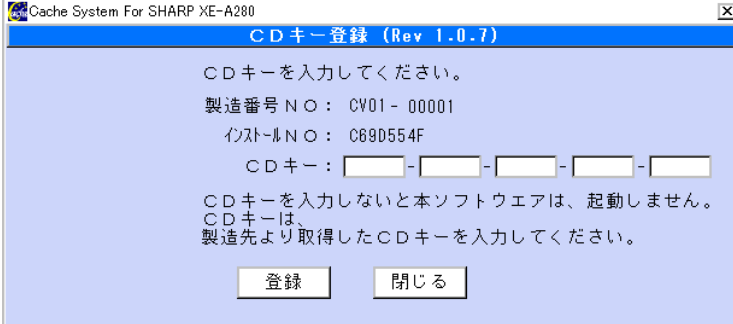
(ア) CD キー発行依頼画面に製造番号から FAX 番号までを入力し登録ボタンを押下してください。



(イ) 下記 CD キー取得依頼書画面が表示されますので、印刷ボタンを押下し、印刷を行ってください。印刷した CD キー取得依頼書を弊社（株サンス）宛に FAX 下さい。



(ウ) 弊社より CD キーが書かれた書類を FAX 致しますので、この CD キーを下記の画面に入力し、登録ボタンを押下してください。



Cache System For SHARP XE-A200

**CDキー登録 (Rev 1.0.7)**

CDキーを入力してください。

製造番号NO: CV01-00001

インストールNO: C69D554F

CDキー:  -  -  -  -

CDキーを入力しないと本ソフトウェアは、起動しません。  
CDキーは、  
製造先より取得したCDキーを入力してください。

変更履歴

	発行月	内容
第 1 版	2012.12 月	新規作成
第 2 版	2016. 3 月	画面変更に伴う修正